

第1075回 市売市況表

(令和4年8月24日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684

Fax0265-76-8759

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/m ³)	中値 (円/m ³)	安値 (円/m ³)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	20,000	19,000	13,000	△	需要低調
		直	16~22	24,000	20,000	16,000	△	
		直	24~30	24,000	20,000	15,000	△	
	4.0	直	14~16	20,000	16,000	14,000	△	需要低調
		直	18~22	24,000	19,000	14,000	△	
		直	24~28	23,000	19,000	17,000	△	
		直	30上	60,000	24,000	17,000	-	
すぎ	3.0	直	14~16	10,000	7,000		-	価格前回並み。4.0m材26上需要持合。直造材でお願いします。 大径材(40cm上)需要少ない。
	3.0	直	18~22	15,000	14,000		-	
	4.0	込	20上	14,000	13,000		-	
	4.0	直	24~28	17,000	16,000		-	
	4.0	直	30上	18,000	16,000		-	
からまつ	4.0	直	18~40	27,000	21,000		○	合板材やや需要鈍るも引合あり。
あかまつ	4.0	込	18~40	14,000	12,000		-	土木用材・合板用引合あるも時期悪い。
くり	1.8~4.8	込	18上	35,000	18,000			材の痛み激しく良材のみ高値
くるみ	3.8		30	25,000				
さくら	2.0~4.0	込	24上	25,000	16,000			

出品量 1,233 m³ 販売量 1,060 m³ 落札率 86 % 買い方 23 社

ヒノキ材は柱取り土台取りともに相変わらず需要低調となりました。一方で秋以降に向けてヒノキの良材・長材の問い合わせがあります。ヒノキを伐採予定の方はご相談ください。スギ製材向け丸太の需要は引き続きあるものの、スギ・カラマツの合板向け丸太の需要と価格に一服感がみられます。引き続き丁寧な造材を心掛けてください。広葉樹は時期的に材の傷みが激しかったものの、クリの良材に高値がつかしました。良材を伐採する予定の方はご相談ください。

アカマツは依然として需要ありますが、県等が定める松くい虫被害対策の指針に即した出材をお願いします。

依然として先行きは不透明ではありますが、お客様からの情報を、随時取り入れ需要に合わせた仕分け、はい積みを行いますので、これから伐採、出材を計画されている方はより細かな情報をお伝えいただくとうれしいです。

出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。

(安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくをお願いします。)

次回 令和4年9月14日(水)